

第44回全日本ヤング総合馬術大会2023 CCI2*-L Yamanashi (杭州アジア大会選考対象競技会) 実 施 要 項

主 催 : 公益社団法人 日本馬術連盟
運 営 : 全日本総合馬術大会実行委員会
後 援 : 日本中央競馬会

1. 期 日 2023年5月26日(金)～28日(日)

2. 会 場 山梨県馬術競技場

山梨県北杜市小淵沢町10060-3

3. 競技種目

第 1 競技 全日本ヤングライダー総合馬術選手権競技 (CCN ワンスター)

馬場馬術競技	F.E.I. 総合馬術競技・馬場馬術課目 CCI1* 2021		
クロスカントリー競技	全 長	2,000～3,000m	最大分速 500m
	飛越数	20～25 個	
	高 さ	固定障害	1.05m 以内
		ブラシ障害	1.25m 以内
	幅	最も高い部分	1.20m 以内
		土台	1.80m 以内
		高さのない障害	2.40m 以内
	飛び降り		1.40m 以内
障害飛越競技	全 長	600m 以内	分速 350m
	障害数	10～11 個 (12 飛越以内)	
	高 さ	1.10m 以内	
	幅	1.25m 以内	
	三段横木	1.45m 以内	

第 2 競技 EV100 競技

馬場馬術競技	J.E.F. 総合馬術 上級課目 2020		
クロスカントリー競技	全 長	2,000～2,500m	最大分速 500m
	飛越数	20-25 個以内	

	高 さ	固定障害	1.00m 以内
		ブラシ障害	1.20m 以内
	幅	最も高い部分	1.15m 以内
		土台	1.80m 以内
		高さのない障害	2.40m 以内
	飛び降り		1.40m 以内
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	10～11 個 (12 飛越以内)	
	高 さ	1.05m 以内	
	幅	1.20m 以内	
	三段横木	1.40m 以内	

第 3 競技 EV90 競技

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 中級課目 2020		
クロスカントリー競技	全 長	1,800～2,300m	最大分速 450m
	飛越数	17-22 個	
	高 さ	固定障害	0.90m 以内
		ブラシ障害	1.10m 以内
	幅	最も高い部分	1.10m 以内
		土台	1.50m 以内
		高さのない障害	2.00m 以内
	飛び降り		1.20m 以内
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個 (11 飛越以内)	
	高 さ	1.00m 以内	
	幅	1.15m 以内	
	三段横木	1.35m 以内	

第 4 競技 EV80 競技

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 初級課目 2020 A		
クロスカントリー競技	全 長	1,500～2,000m	最大分速 400m
	飛越数	15-20 個	
	高 さ	固定障害	0.80m 以内
		ブラシ障害	1.00m 以内
	幅	最も高い部分	1.05m 以内
		土台	1.20m 以内

	高さのない障害 飛び降り	1.60m 以内 1.00m 以内
障害飛越競技	全 長 障害数 高 さ 幅 土台／三段横木	350m～400m 分速 350m 9～10 個（11 飛越以内） 0.90m 以内 1.10m 以内 1.30m 以内

第 5 競技 ジュニア総合馬術 I 競技

馬場馬術競技	J.E.F. 総合馬術 上級課目 2020		
クロスカントリー競技	全 長 飛越数 高 さ 幅 土台 高さのない障害 飛び降り	2,000～2,500m 20-25 個 固定障害 ブラシ障害 最も高い部分 1.80m 以内 2.40m 以内 1.40m 以内	最大分速 500m 1.00m 以内 1.20m 以内 1.15m 以内
障害飛越競技	全 長 障害数 高 さ 幅 三段横木	350m～400m 分速 350m 10～11 個（12 飛越以内） 1.05m 以内 1.20m 以内 1.40m 以内	

第 6 競技 ジュニア総合馬術 II 競技

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 中級課目 2020		
クロスカントリー競技	全 長 飛越数 高 さ 幅 土台 高さのない障害 飛び降り	1,800～2,300m 17-22 個 固定障害 ブラシ障害 最も高い部分 1.50m 以内 2.00m 以内 1.20m 以内	最大分速 450m 0.90m 以内 1.10m 以内 1.10m 以内

障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個	(11 飛越以内)
	高 さ	1.00m 以内	
	幅	1.15m 以内	
	三段横木	1.35m 以内	

第 7 競技 ジュニア総合馬術III競技

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 初級課目 2020 A		
クロスカントリー競技	全 長	1,500～2,000m	最大分速 400m
	飛越数	15-20 個	
	高 さ	固定障害	0.80m 以内
		ブラシ障害	1.00m 以内
	幅	最も高い部分	1.05m 以内
		土台	1.20m 以内
		高さのない障害	1.60m 以内
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個	(11 飛越以内)
	高 さ	0.90m 以内	
	幅	1.10m 以内	
	三段横木	1.30m 以内	

第 8 競技 CCNワンスター競技

馬場馬術競技	F.E.I. 総合馬術競技・馬場馬術課目 CCI1* 2021		
クロスカントリー競技	全 長	2,000～3,000m	最大分速 500m
	飛越数	20～25 個	
	高 さ	固定障害	1.05m 以内
		ブラシ障害	1.25m 以内
	幅	最も高い部分	1.20m 以内
		土台	1.80m 以内
		高さのない障害	2.40m 以内
障害飛越競技	全 長	600m 以内	分速 350m
	障害数	10～11 個	(12 飛越以内)
	高 さ	1.10m 以内	

	幅	1.25m 以内
	三段横木	1.45m 以内

第 9 競技 複合馬術競技 A

馬場馬術競技	F.E.I 総合馬術競技・馬場馬術課目 CCI3* 2021B		
障害飛越競技	全 長	600m以内	分速 350m
	障害数	10～11 個（14飛越以内）	
	高 さ	1.20m 以内	
	幅	1.40m 以内	

第 1 0 競技 複合馬術競技 B

馬場馬術競技	J.E.F. 総合馬術 上級課目 2020		
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	10～11個（12飛越以内）	
	高 さ	1.05m 以内	
	幅	1.20m 以内	

第 1 1 競技 複合馬術競技 C

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 中級課目 2020		
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個（11飛越以内）	
	高 さ	1.00m 以内	
	幅	1.15m 以内	

第 1 2 競技 CCI2*-L競技（杭州アジア大会選考対象競技）

馬場馬術競技	F.E.I. 総合馬術競技・馬場馬術課目 CCI2* 2021B		
クロスカントリー競技	全 長	3,640m～4,680m	最大分速 520m
	飛越数	25～30 個	
	高 さ	固定障害	1.10m 以内
		ブラシ障害	1.30m 以内
	幅	最も高い部分 1.40m 以内	
		土台	2.10m 以内
		高さのない障害	2.80m 以内
	飛び降り	1.60m 以内	
障害飛越競技	全 長	600m 以内	分速 350m
	障害数	10～11 個（13 飛越以内）	
	高 さ	1.15m 以内	
	幅 オクサー	1.35m 以内	
	三段横木	1.55m 以内	

4. 競技日程

	第1、2、8、12競技	第3～7競技	第9～11競技 (複合馬術競技)
5月25日（木）	第1回インスペクション		
5月26日（金）	馬場馬術競技		
5月27日（土）	クロスカントリー競技		
5月28日（日）	第2回インスペクション 障害飛越競技	障害飛越競技	

5. 競技規程

《全日本ヤング総合馬術大会》	日本馬術連盟競技会規程 最新版
	日本馬術連盟獣医規程 最新版
《CCI2*-L Yamanashi》	国際馬術連盟総合馬術規程 第26版(2023年版)
	国際馬術連盟獣医規程 第15版(2023年版)

6. 参加資格

(1) 選 手

《ヤングライダー選手権競技》

- ① 参加申込の時点で日本馬術連盟の会員であり、騎乗者資格B級以上の者。
- ② 年齢制限は、日本馬術連盟競技会規程の年齢区分とする。(ヤングライダー16～22歳)
- ③ 同一競技において、異なる馬匹で2回まで出場できる。
ただし、参加申込選手が多数となった場合は制限することがある。
- ④ 申し込み時点において、未成年者は、オンラインエントリーが完了した時点で保護者の承諾があるものとみなす。
- ⑤ エントリー時点で、主催・公認競技のEV90クラスあるいはそれ以上のクラスのクロスカントリー競技を障害減点なしで完走の実績があること。(エントリー時に完走実績を入力すること)
- ⑥ 選手の所属団体名は、参加申込時点での申告によるが、本連盟の団体会員のみ使用できる。
- ⑦ 今競技に出場した選手は、今年度の他の全日本年代別総合馬術選手権競技(ジュニア選手権競技、チルドレン選手権競技)に出場できない。

《CCN ワンスター／EV100／EV90／EV80／ジュニア総合馬術 I、II、III 競技／複合馬術競技》

- ① 選手は、参加申込の時点で日本馬術連盟の会員であり、騎乗者資格B級以上の者。
- ② 同一競技において、選手は、異なる馬匹で3回まで出場できる。
ただし、参加申込選手が多数となった場合は制限することがある。
- ③ 申し込み時点において、未成年者は、オンラインエントリーが完了した時点で保護者の承諾があるものとみなす。
- ④ エントリー時点で、CCNワンスター、EV100、ジュニア総合馬術 I 競技に出場する選手は、出場する競技の1クラス下あるいはそれ以上のクラスの公認競技において、クロスカントリー競技の完走の実績が

あること（申し込み時に主な完走実績を入力すること）。

⑤ 選手の所属団体名は、参加申込時点での申告によるが、本連盟の団体会員名のみ使用できる。

⑥ ジュニア総合馬術 I、II、III 競技の年齢制限は、10歳となる暦年の始めから、22歳となる暦年の終わりまでとする。

《CCI2*-L競技》（杭州アジア大会選考対象競技）

① FEI 規程に依る。初めて CCI2*-L 競技に出場する選手は、以下の最低出場要件を満たしていること：
CCN ワンスター競技あるいは EV100 競技において馬場馬術競技で減点 45 以下（55%以上）、クロス
カントリー競技で障害減点なし（フランジブル障害の一度目の作動あるいは一度の旗間不通過は MER と
して認める）および規定タイム超過 75 秒以内、障害馬術競技で障害減点が 16 点以下。

② 出場する選手は 2023 年の FEI 登録を完了していること。

③ 同一人馬が他の競技に参加することはできない。

(2) 馬 匹

《ヤングライダー選手権競技》

① 参加馬匹は、参加申込の時点で日本馬術連盟の登録馬であること。

② 他競技に重複して参加することができない。

③ エントリー時点で、主催・公認競技の EV90 以上のクラスのクロスカントリー競技で障害減点なしで完
走の実績があること
（エントリー時に完走実績を入力すること）。

《CCN ワンスター／EV100／EV90／EV80／ジュニア総合馬術 I、II、III 競技／複合馬術競技》

① 参加馬匹は、参加申込の時点で日本馬術連盟の登録馬であること。

② 第 2～11 競技に出場する馬匹は、同一競技内での出場は 1 回、複数の競技出場は 2 回を限度とするが、
実行委員会が馬匹の福祉のために出場を認めない場合がある。

③ CCN ワンスター、EV100、ジュニア総合馬術 I 競技に出場するすべての馬匹は、エントリー時点で、
出場する競技の 1 クラス下あるいはそれ以上のクラスの公認競技において、クロスカントリー競技の
完走の実績があること（申し込み時に主な完走実績を入力すること）。

④ 同一人馬が他の競技に参加することはできない。

《CCI2*-L 競技》（杭州アジア大会選考対象競技）

① FEI 規程に依る。初めて CCI2*-L 競技に出場する馬匹は、以下の最低出場要件を満たしていること：
CCN ワンスター競技あるいは EV100 競技において馬場馬術競技で減点 45 以下（55%以上）、クロス
カントリー競技で障害減点なし（フランジブル障害の一度目の作動あるいは一度の旗間不通過は MER
として認める）および規定タイム超過 75 秒以内、障害馬術競技で障害減点が 16 点以下。

② 出場する馬匹は 2023 年の FEI 登録を完了していること。

③ 他競技に重複して出場することができない。

7. 表彰式・褒賞

- (1) 表彰式は最終日の競技終了後に行う。
- (2) 第1競技は10位までを入賞とし、第1位から第3位までの選手に賞状、メダル、厩舎掛けを贈る。また、入賞者に馬リボンを贈る。
- (3) 第1競技の優勝者に日本中央競馬会賞、エルメス賞を贈る。
- (4) 第1競技、第12競技に入賞した馬匹の所有者に対し、以下の通り飼育奨励金を支給する。

飼育奨励賞 (単位：千円)

	1 位	2 位	3 位	合計
第1競技 ヤングライダー選手権	500	300	200	1,000
第12競技 CCI2*-L	500	300	200	1,000

●本飼育奨励賞は、JRA 特別振興資金助成事業から助成を受けています。

※支払いは銀行振り込みとし、振込先通知書類を大会終了後に実行委員会宛に提出すること。

※この飼育奨励金は、表彰を受けた側の雑所得となるため、収入にあげる必要があり、申告の対象になる。

- (5) 第2～12競技は、第1位に賞杯および賞状を贈る。また、6位までを入賞とし、入賞者に馬リボンを贈る。
- (6) 本大会上位クラスで優秀な成績を得た内国産馬は、内国産優秀乗馬奨励賞の選考対象となる。

8. 参加申込

- (1) 申込期間 2023年4月21日（金）～4月28日（金） オンラインのみ
- (2) エントリーの変更 エントリーされている人馬同士の交代変更を受け付ける。
但し、交代する場合は、人馬とも当該クラスの参加資格を満たしていること。
出場クラス変更については、人馬の安全上の理由がある場合にのみ、
下位クラスへの変更を認める。
出場クラス変更は、変更申請と同時に規定の変更手数料を収めること。
エントリー変更は2023年5月25日（木）14:00 まで可。
事前の連絡はFAX にて行うこと（03-3297-5617）。

9. 登録料・参加料

- (1) 馬匹登録料（厩舎使用料を含む） 1頭につき 15,000円
- (2) 選手参加料
 - ・ CCI2*-L競技 1回の出場につき 35,000円
 - ・ 上記以外の競技 1回の出場につき 30,000円
 - ・ 第9/10/11競技（複合馬術競技） 1回の出場につき 20,000円
 - ・ 出場クラス変更手数料 1回につき 2,000円
- (3) 登録料・参加料は下記口座に、申込締切日までに振り込むこと。

振込先 : 三菱UFJ銀行 本店（普） 2427336

総合馬術本部実行委員会 公益社団法人日本馬術連盟

（乗馬登録等に使用している口座とは異なります。ご注意ください）

エントリー変更手数料は、会場にて現金で納入すること。

- (4) 一度納入された各種料金は、競技に出場しない場合でも返却しない。
ただし、主催者側の都合により競技を取りやめた場合はこの限りではない。
- (5) 選手参加料の内 2,000 円は、任意のオリンピック協賛金とする。

10. 宿 泊

選手、選手関係者の宿舎は各自で手配すること。

尚、山梨県馬術競技場のホースマネージャー棟は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、利用の可否は後日発表。

11. 防 疫

- (1) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
- ① 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
 - ・ 基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから 21 日以上・2 ヶ月以内に 2 回目のワクチン接種を行い、その後、7 ヶ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は 1 年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
 - ・ 競技場に入厩する 6 ヶ月+21 日以内に補強接種（または基礎接種の 2 回目）を受けていなければならない。
 - ・ 2008 年 3 月 31 日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は 1 年以内であれば可とする。
- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前 1 週間の臨床症状をよく観察 し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3 ヶ月）の馬匹は出場できない。
- (5) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

12. 参加馬の入厩および退厩

- (1) 入厩期間は2023年5月24日（水）から28日（日）まで、入厩日は2023年5月24日（水）・25日（木）とする。
- (2) 期間外に滞在を希望する場合は、事前に山梨県馬術競技場と打合せを行ない、申請すること。
- (3) 入厩後、直ちに馬の健康手帳、乗馬登録証を大会本部に提出すること。不備がある場合は入厩、出場できない。

13. 馬糧・敷料

- (1) 馬糧は各自が持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- (2) 敷料は会場でおが粉を用意する（藁は使用不可）。

14. ナショナル・プロGRESSチームメンバー

ナショナルチーム規程及びプロGRESSチーム規程による。

15. ブリーフィング

新型コロナウイルス感染症感染状況に応じて、感染対策を取りながら集合して行う場合がある。集合でのブリーフィング実施の際は別途参加者に周知する。また、参加者への連絡事項は主に掲示板、放送、SNSを通じて伝達する。

16. ホースインスペクション（第1、2、8競技及びCCI2*-L）

第1回目 2023年5月25日（木）15時00分から行う。

第2回目 2023年5月28日（日）

17. ドーピング検査

今大会に出場する人馬に対し、ドーピング検査を行う場合がある。

なお、人馬のドーピングコントロールに関しては、各自の責任において管理すること。

18. その他

- (1) 競技場内における馬匹の管理責任者は、出場選手とする。
- (2) 資格を誤って申し込んだ場合は出場できない。期間中に発見された場合は失格とし、それ以後に実施される競技には出場できない。
- (3) 出場順番は本大会実行委員会が抽選により決定する。
- (4) 参加申し込みが少数の場合は、その競技を中止することがある。
- (5) 参加馬の厩舎は、本大会実行委員会が準備する。
- (6) 仮眠所および厩舎地区での火気の使用を禁止し、禁煙とする。
- (7) 馬運車および一般車両の移動・駐車は、主催者と山梨県馬事振興センターの指示に従うこと。
- (8) 厩舎地区およびその周辺は、参加団体の自主管理とし、貴重品の管理には十分注意すること。
- (9) 参加選手は、各自何らかの傷害保険に加入していること。
- (10) 大会期間中の万一の事故に対して応急処置は講ずるが、主催者および実行委員会はその責めを負わない。
- (11) 山梨県馬術競技場の利用心得を順守すること。
- (12) 大会実行委員会からの注意勧告に対し、改善が見られない選手、団体については失格となる場合がある。
- (13) 参加選手は野外騎乗中、自身のメディカルカードを外から見えるところに携帯して走行すること。
- (14) 参加馬匹は大会期間中、競技会場内（厩舎以外）では馬番号札を必ず着用すること。
- (15) ランキングポイントについては総合ランキング表のとおりとする。
- (16) 本大会第1競技（ヤングライダー選手権）上位入賞者を、日本馬術連盟が主催する海外強化合宿（場所・時期未定）派遣対象者として選考する場合がある。
- (17) 本大会の第12競技（CCI2*-L競技）を杭州アジア大会総合馬術代表人馬選考対象競技のひとつとする。選考対象人馬は「第19回アジア競技大会（2022/中国 杭州） 総合馬術競技 代表人馬選考について」（令和4年8月30日改定版）に基づく。